

西交流館だより

2024年3月号
発行 西 交 流 館
福山市西町1丁目19-2
☎084-925-0442
nishi-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp



まちづくりのホームページで『交流館だより』が見られます。



捨てればゴミ 集めれば資源 活かせばまちづくり

西学区まちづくり推進委員会環境部会では、2007年より『エコでえ〜こと』（エコ活動）として廃油（食用油）・牛乳パックを回収し、環境問題に取り組んでいます。

牛乳パック10枚 ⇒ 1スタンプ

食用油1リットル ⇒ 1スタンプ



見本



廃食用油も大切な“資源”どころ！



***スタンプが10個たまると地域振興券と交換**

牛乳パックの流れ

交流館へ持ち込み



業者へ持ち込み



子どもたちの事業へ還元
(どんぐり文庫などの書籍)



食用油の流れ

交流館へ持ち込み



業者が回収



回収後、自社工場で再生化



飼料用の油脂として再出荷



新たな食材の生産に繋がっています。



1月・2月に行われた事業の報告



* 1月27日 / 気候変動について / 20人参加(いきいきサロン(環境部会))

熊原義正さん(広島地方気象台調査官)を講師にお迎えし、「広島気候変動」についての講演がありました。「地球温暖化はまだまだ将来のことで私たちには関係ないことだと思いがちですが、私たちが生きている間にも変化があり、すでに温暖化は始まっています」と話され、温暖化や災害について具体的な例を挙げながら話されました。自分にできることから始めよう!



* 2月1日 / 今から考えておきたい「相続対策」 / 15人参加(福祉を高める会)

中国銀行営業統括部 國富崇志さんを含む3人の講師をお迎えし、相続対策についての話を伺いました。「相続は何から?→まずは現状の確認から!」相続は、これからすぐにできる対策があるそうです。この講演が人生設計のきっかけになるといいですね。

西交流館で活動中のサークル紹介

リコーダーアンサンブル
『ピーね・ぽーね』

2020年3月結成と同時にコロナ拡大。断続的ながら、7~8人で活動してきました。ソプラノやアルトリコーダー以外にも全部で7種類のリコーダーを使ってバッハから朝ドラテーマソングまで、月2回練習に励んでいます。子ども達にも聞いてもらえる交流館祭りが何より楽しみです!!



2024年度(令和6年度)市税 納期限一覧表

納期限	税目	市・県民税 (普通徴収)	固定資産税 ・都市計画税	軽自動車税 種別割	国民健康 保険税
4月 30日 (火)			1期		
5月 31日 (金)				全期	
7月 1日 (月)		1期			
7月 31日 (水)			2期		1期
9月 2日 (月)		2期			2期
9月 30日 (月)			3期		3期
10月 31日 (木)		3期			4期
12月 2日 (月)					5期
12月 25日 (水)			4期		6期
1月 31日 (金)		4期			7期
2月 28日 (金)					8期



福山市議会議員一般選挙

投票日 4月7日(日)

『届けよう あなたの思い 投票で』

つばやき・・・（「戦争」から一考）



毎年12月31日大晦日になると、祖母は4人きょうだいで末っ子の私だけを連れて福山の駅周辺に連れて行ってきてくれました。「街」に行けるという嬉しさだけで（佐波に住んでる幼かった私には駅周辺は華やかに思える別世界でした。）「天満屋屋上の遊園場で遊べる。」「よそ行きのベベが着れる。」「鼻水ふいて、顔・頭洗って。」でも、天満屋の前には必ず護国神社へのお参りでした。直に尋ねたわけではないけど、多分祖母には私に対する思いがあったはずでした。

明治生まれの祖母は9人の子どもを産みました。戦争を控え「産めや、増やせや」だったそうです。父母からは太平洋戦争の話聞く機会もありました。父からは、長男なのに入隊したわけ（長男の徴兵はあまりなかったようです。）、母からは福山空襲の悲惨さ・女子挺身隊の話などです。私は事の重みまではわかりませんが、祖母・父母の話には実経験に基づく重みがあり、知識だけでなく戦争は絶対悪だという思いをもつことができてきたような気がします。

おとなになって私ができることって何？私が学校勤めのころ、戦争に関する授業をすることがありました。戦争の悲惨さを伝えるためにも、史実を調べたり視聴覚教材を使ったりしていました。でも、実経験のない私には祖母・父母のような重みがあるのかな、なんて思っていました。

（もちろん、経験するようなことになっていけな訳ですが。）また、戦争経験をもった方々が高齢のため少なくなってきました。戦争経験のない私が伝えられること。自分の中にある戦争との関連を探しました。間接的ではあるけど知識だけでなく、人の思いを伝えていきたいなって。・・・ありました。その一つは、戦死した人の親の気持ちでした。祖母の気持ちです。

私は「保夫」といいます。祖母が産んだ一番下の男の子が「保」といいます。フィリピンのある島で日本軍が玉砕になり、18歳という若さで戦死したそうです。国からは「名誉ある戦死」という意味の紙切れ一枚だけの連絡だったようです。戦時中とはいえ「ありがとうございました。」と言わなければならない時の祖母の気持ちは想像に絶すると思います。玉砕にあったのは、1944年12月31日・・・。「ああ、祖母が私を・・・、そういうことかあ・・・。」

祖母は、孫である私に戦死した息子への思いを託したのかもしれませんが。私が産まれたとき、「この子には『保』という字を使った名前をつけてやってほしい。」と言ったそうです。

かっこいい言い方ですが、今の時代私たちが生きていくこと自体、戦争で命を失った人たちの分しっかりと生きていくことにもなるのかなって。そして、同じ過ちを起こさないようにできることをしていくことなのかなって。会ったことはないけど、「保」おじさんの分、生きていかなきゃなって。・・・10代の若さで散っていった人も多かったはず。大日本帝国憲法下、お国のために、未来の日本のために、命を捧げた人の分、生きていかなきゃなって。

「保夫。保おじさんは勉強がよくできて、品行方正で、運動も得意で、優しくて、家の手伝いもよくして・・・。」「保夫。お前、人の言うことは聞かん、かばちはたれる、学校の先生にはよう怒られる、じゅんならんし・・・。」「いけまあがっ！」これは、ちょっと辛かったかなあ。

でも、もし幽霊というものが本当にいて、「保」おじさんが出てきて、「保夫！おまえなあ～、ヒュ～ドドロド・・・」「そこへ座れっ！」とかならないよう生きていかなきゃって。平和を希求していくこと、戦争について伝えていくことの一つには、ご先祖に恥じない生き方をすることがあるという気もします。

「保夫！お前、文章が長いんじゃあ。次からもっと短くせいやっ！」 「はいっ。」

戦争を肯定することは絶対にできませんが、未来の世の中のために自分の命を犠牲にした人たちに恥じない生き方をしていきたいものです。当時散っていった方々が今の世の中を見たとき、「未来の人々は立派な生き方をしている世の中になってるなあ。」と思ってもらいたいものです。

西交流館館長 瀬戸 保夫

2024年 3月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
					1 手作り講座 (高める会)	2 ぼら園整備 (環境部会) (ボランティア)
3	4 おもちゃサロン (高める会)	5 パソコン サークル (情報部会)	6 ユニカール 同好会 (健康づくり部会)	7 城北中卒業式 ほっ〜とカフェ どいかえっこ (子育て応援)	8	9
10	11	12 パソコン サークル (情報部会)	13	14 はざくらの会 小地域ネットワーク 交流会(高める会)	15	16 LGBTQ+ 絵本 (団体別)
17	18	19 西小卒業式 パソコン サークル (情報部会)	20 [春分の日] ユニカール 同好会 (健康づくり部会)	21	22	23 交流館清掃 (環境部会)
24	25 築城隊 (総務部会)	26 パソコン サークル (情報部会)	27	28 はざくらの会	29	30
31						

2024年 4月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 パソコン サークル (情報部会)	3 ユニカール 同好会 (健康づくり)	4	5	6
7 福山市 市議会議員 選挙	8	9 パソコン サークル (情報部会)	10	11 はざくらの会	12	13
14	15	16 パソコン サークル (情報部会)	17 ユニカール 同好会 (健康づくり)	18	19	20
21	22 築城隊 (総務部会)	23 パソコン サークル (情報部会)	24	25 はざくらの会	26	27
28	29	30 パソコン サークル (情報部会)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #ffff00; padding: 5px;"> <p>まちづくり理事会 3月21日(木) まちづくり運営委員会 4月12日(金) まちづくり総会 4月27日(土)</p> </div>			

